



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』

1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』

1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会

4月17日第556回例会

回クラブセミナー

「1998年 規定 審議会 に 出席 して」

第2750地区パストガバナー

講師 東京八王子ロータリークラブ会員

学校法人矢野学園理事長

矢野 洋四郎 氏

◎先週報告

4月10日第555回例会

回社会奉仕委員会報告（吉田委員長）

①来る5月24日(日)本年度2回目の「障害者は外に出よう」が行われます。車イスサポートボランティアを募集しています。会員は勿論、ご夫人、ご家族で参加し、さわやか体験をして下さい。

〔募集内容〕「障害者は外に出よう」車イスサポートボランティア

会員及びご夫人、ご家族(息子・娘・孫を問いませんが、中学生以上とします。)

〔日 時〕①本番5月24日(日) ②全体顔合わせ会5月16日(土)午後(時間未定)

〔行 き 先〕墨田川と上野界限

スタートは、障害をもつ方の家に迎えに行きます。ゴールは、障害者福祉会館

②港区ボランティアセンター「10周年記念誌」が出来上り、投稿された会員の記事が掲載されています。又、最後の頁に当クラブからの寄付があった旨、明記されています。

回親睦活動委員会報告（高須委員長） 親睦ゴルフ会のご案内

風薫り、新緑鮮やかな5月に親睦ゴルフ会を開催します。奥様お誘いの上、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

(日時)98年5月20日(水) (場所)相模原ゴルフクラブ (集合)7時50分 (組数)5組

※4月30日までに事務局へお申込み下さい。申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

回慶事披露●お誕生日祝／村川 優君(4月23日) 傘寿祝、開発英基君(4月14日)、立林英昭君(4月16日)、小杉眞史君(4月18日)

●100%出席／高須康有君(9年)

回出席報告●会員71名／出席50名・欠席21名

ビジター(4名・敬称略・順不同)／島津久厚(都城)、江熊晴美(東京神田)、野嶋 豊(東京中央)、矢橋信雄(東京南)



4月10日/16件 46,000円

97～98年度累計 1,894,432円

多額のご寄付を有難うございます。

(順不同、敬称略)

村川 優／誕生日お祝い有難うございました。立林英昭／誕生日祝いありがとうございます。川鍋さん写真でいつもお世話になり恐縮です。高須康有／9年間の皆勤賞誠にありがとうございます。皆様のおかげです。福島賢哉／娘が大学へ入学しました。荒木昭文／大山さんのニコニコに敬意を表して。佐々木 忠行／吉岡さん火曜会では、御苦勞様でした。宮本さん先日はお世話になりました。川鍋二郎／岩瀬さん後藤さん大山さんのお3人にそれとなく…。村山公士／入学式も無事終了新学期がスタートしました。吉岡琢磨／先日は火曜会お耳をけがしました。大山さんニコニコ有りがとうございます。谷 義一／久しぶりでニコニコです。新保國彦／大山さん始めてのニコニコ担当ご苦勞さまでです。宮武保義／本日は例会後、次年度の第1回の理事・役員委員長会議です。どうぞ宜しくお願いいたします。宮本正祥／大山さんのスピーチ聞けず残念。後藤信夫／巨人が5連勝しました。本当に強いのか？ですが高橋は本物です。渡部一元／ヒロシマが勝ちましたので！大山さんご苦勞様です。大山啓人／本日はニコニコ協力ありがとうございます。

回次週予告

4月24日第557回例会

回卓話予定「なぜ学校に行かせるの？——動きはじめた教育改革」

文部省生涯学習局生涯学習振興課長 寺脇 研 氏

回第5回クラブ協議会

「“新鮮な眼でクラブライフを”どのように実践するか——会員からの提言」

(13:40～15:00)

4月10日第555回例会



武藤 紀高氏

風の子会のモットー、考え方

①一人ぼっちの障害者をなくそう
昔は障害を持つ人は、「先祖に悪い人がいたからだ」とか「親が悪いことをしたからだ」とか言われ、ほとんど外に出ることはなく、長い間、家に閉じこもったままという人がたくさんいました。今でもそのような

風潮があり、家でひとりぼっちで暮らしている障害を持った人が少なくないと思います。

風の子会では、このように障害を持った人が一人ぼっちでいる状態をなくし、みんなで外に出て楽しく生活できるようにしようと、「一人ぼっちの障害者をなくそう」というモットーを掲げてきました。そして、現在の井出事務局長を中心に、一軒一軒障害を持つ方の家庭を訪ね、話をし説得をして外に出てみんなと一緒に活動することを進めてきました。しかし、今なお、一人ぼっちの生活を余儀無くされているかも知れません。風の子会ではこれから、このような人たちを仲間として迎えたいと思っています。

②風の子会ではみんなが主役

風の子会は、「みんなが主役」です。障害を持つ人は、いつも支援される受け身の存在ではありません。みんなと一緒に活動し、仕事をする自立した人々です。風の子会は障害を持つ人、そうでない人が一緒になってひとつの充実した生活を作り上げる会なのです。ですから、運営も障害を持った人たちが中心的役割を果たしています。

例えば、会の運営機関である運営委員会や、その他の

色々な委員会の委員には障害を持った人がたくさん入っています。

風の子会では通所訓練事業の適用を受けるようになったときから、専属の職員を置くことになりましたが、職員とは「熱い心と、クールな頭と、丈夫な手足」を持った援助者なのだという認識が定着しています。ですから、だれも職員のことを「先生」とは呼ばないのです。

③ボランティアも会の中心

風の子会には、色々なタイプのボランティアがいます。ある人は縁の下の力持ちとして、ある人はご意見番として、それぞれできる範囲で活動をしています。

風の子の事務局長もボランティアです。風の子会の産みの親で、誰よりも一番に風の子会のことを考えている人です。その人の名は「井出義文」といい、本職は港区役所のお役人さんです。

また、控えめだけど偉そうなボランティアがいます。運営に関する事務や経理などを行っています。そして職務と一緒に日常の活動を支えるボランティアがたくさんいます。昼食の介助、日課の仕事の応援、時には朝夕の送迎もやっています。

その他に、時々プラリと風の子会の雰囲気に関することを楽しみに来るボランティアもいます。こういった、古くからのボランティアに加え、新しい仲間が増えてきています。このような人たちがボランティアとして風の子会に来るようになったきっかけは、バザーのお客さんだったり、学校のボランティアサークルの紹介だったり様々です。何回か来て、一緒に活動しているうちに段々と仲間になってきたのです。みんな風の子会の大切な仲間達です。

4月火曜会報告

本年度第10回の火曜会が4月7日全日空ホテル37階アストラルで開催されました。すっかり日の長くなった夕暮れを眺めながら、カクテルタイムで歓談。21名の参加の中、パネラーとして吉岡琢磨会員より「私とロータリーライフ」と題してお話を頂いた。

吉岡会員は当クラブに入会して6年が経ちましたが、100%出席の皆勤であり、賞も頂いた。賞には縁が無かった自分が、この様に出来たことこそ、ロータリーの良さ、楽しさのお陰ですと謙遜され、入会時の思いや、社会奉仕活動委員会、親睦活動委員会、R情報委員会等での体

験談や委員会活動を通して、多くの会員の皆さんと交流ができ、様々な良い勉強の機会となったこと等をユーモアを交えながらのお話を頂きました。お話しの端々に吉岡さんのお人柄を忍ばせる、心温まる大変良い火曜会となりました。

吉岡さん、ありがとうございました。(高須記)

参加者/佐藤、渡部、川鍋、関、武下、梶内、小杉(眞)、吉岡、圓谷、新保、小原(渉)、佐々木、鍋島、宮武、田中、柴田(陽)、入沢、青野、河原、四分一、高須/以上21名(敬称略・順不同)

お知らせ

- ・会員事業所FAX番号変更/廣瀬哲久君 FAX(3405)6847 (株)広瀬建築事務所)
- ・他クラブ例会会場変更/東京世田谷RC [新例会場] キャピトル東急ホテル 5/6(水)より
- ・他クラブ例会休会
 - 4/28(火) 休会 → 東京日本橋RC、東京原宿RC、東京西南RC
 - 4/30(木) 休会 → 東京南RC、東京中央RC
 - 5/1(金) 休会 → 東京西RC
 - 5/6(水) 休会 → 東京城西RC

東京新南ロータリークラブ

会長: 武下 朗 副会長: 山下忠治 幹事: 渡部一元
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004
例会日●毎週金曜日 12時30分
例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士
(編集担当順)